

発行 | 清田地区町内会連合会
〒004-0841 清田区清田1条2丁目
TEL:886-3630 FAX:883-8057

清流あしりべつ

新型コロナウイルス感染症 早期の収束を!

清田地区町内会連合会会長 牧野 晃

新年度を迎え、各町内会においては「まちづくり」の課題について、会長を中心に継続的に、その実現を目指して活動されておりますことに、心より敬意を表します。

さて、令和2年度は、これまで経験したことがない大変な年になってしまいました。それは、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、町連の定例総会が中止せざるを得ない事態に追い込まれたことです。

総会は、前年度の総括と新年度の活動計画、予算案について皆様方のご承認を頂く大切な機会です。まさにこの時期と重なって、新型コロナウイルス感染症が日本も含めて全世界に拡大し、どの国でも感染者が多く出ました。外出を避け、諸活動を自粛しましたが、経済的、社会的、そして人的に未曾有の被害を受けました。

そこで、町連執行部で状況判断した結果、このコロナウイルスは人の健康は勿論、生命をも脅かす恐ろしい感染症であるとして、健康と命を守るため本年度の総会中止に踏み切ったのです。実態をご理解頂き、書面表決により皆様方のご承認を頂き、感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束のため当面は、密集、密閉、密接を避け、「手洗いの励行と外出時にはマスクを」の生活スタイルを身につけましょう。一日も早く普段の生活に戻ることを願うものです。

今年度も、皆様方の願いに沿うよう努力致しますので、よろしくお願い申し上げます。



NPO法人あしりべつ川の会 厚別川(あしりべつ川)に80匹の鯉のぼり

国道36号線と旧道間の厚別川(あしりべつ川)に今年も4月19日から5月6日まで、鯉のぼりが80匹、掲揚されました。

清田区のボランティアグループNPO法人「あしりべつ川の会」が揚

げたもので、今年で18年目。すっかり清田の春の風物詩となりました。今年はコロナの自粛生活を余儀なくされた中で鯉のぼりとなりましたが、気分転換に鯉のぼりを見に来た人が多かったようです。(川島亭)

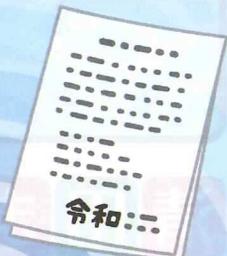


鯉のぼりとNPO法人「あしりべつ川の会」の皆さん=4月19日

町連定例総会中止、議案は書面表決

清田地区町内会連合会は4月18日(土)に予定していた令和2年度定例総会を、新型コロナウイルスの影響により中止しました。令和元年度の事業報告・会計決算報告等の第1号議案と、令和2年度の事業計画案・予算案等の第2号議案は、役員26名と代議員52名を対象に議決権行使

書を配布して採決しました。その結果、53名から議決権行使書の提出があり、すべて第1号議案、第2号議案とも賛成で、議案書を承認しました。



町内会の夏祭り、盆踊りもすべて中止

町内会の夏祭り、盆踊りも今年は相次いで中止です。真栄5町内会盆踊り大会(8月中旬)が中止を決めたほか、真栄団地町内会盆踊り大会も中止です。美しが丘町内会夏まつり、真栄第一町内会夏まつり、真栄第四町内会の園遊会、真栄第三町内会ふれあいまつりも中止に。町内会のお祭り

は、地域のつながりを強める絶好の機会であり、楽しみにしている子どもたちも多いので、中止は残念ですが、新型コロナウイルスが収束していない以上、やむを得ません。

今年7月25日(土)に予定していた清田ふれあい区民まつりや、清田区役所裏の池で7月中旬に予定していたホテル観賞会も中止です。町内会や地域の活動が秋以降、再開されるかどうかは、新型コロナウイルスの感染状況次第です。

猛威の新型コロナウイルス

町内会活動、コミュニティー活動、ぱったり止まる

新型コロナウイルスの影響で、町内会活動や地域のコミュニティー活動はぱったりと止まっています。

清田地区町連の定例総会が中止になったのに続き、5月28日に予定していた「清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会」の全体会議も中止となり、清田区役所との地区懇談会は延期になりました。

地域の行事は中止が相次いでいます。清田公園・清田緑地周辺の花苗植えとごみ拾い(6月6日)、あしりべつ川の会主催の厚別川河川敷のごみ拾い(6月7日)、町連主催清田地区パークゴルフ大会(7月上旬)はいずれも中止。福まち「こがもちゃん

バス遠足」(7月7日)と福まち「ほほえみ交流会バス旅行」(7月16日)も中止になりました。

町内会の活動も自粛が相次いでいます。4月の定期総会では、マスク着用で例年通り開催する町内会(有明町内会)がある一方で、出席者を制限して開催したり(真栄第三町内会)、集まって開催する総会をやめて議案を書面表決にした町内会(真栄団地町内会、真栄第四町内会など)が相次ぎました。役員会の開催を控えている町内会も多く、総じて町内会の活動はストップした状態です。各町内会では、子ども会活動の自粛やパークゴルフ大会、日帰りバス旅行といった行事の中止が相次いでいます。

新型コロナ、福まち活動にも影響

新型コロナウイルスは、高齢者への声掛けなど地道な活動を続けている福まち活動にも影響を与えています。外出自粛により、いつもより孤立、孤独感を感じ不安になっている高齢者もあり、声掛けや安否確認は欠かせません。

そこで、清田地区福祉のまち推進センターの猪野毛昭男運営委員長は、新型コロナウイルス感染拡大防止をしながらの見守り活動について、各町内会の福まち推進員に「電話での声掛け」「手紙、メッセージの投函」「外からの見守り」「インタフォン越しに話をする」等、訪問活動を控えめに、とお願いしています。

新型コロナウイルス感染症は高

齢者ほど重症化するリスクが高く、3密(密閉、密接、密集)を避け、マスク着用など従来とは違う生活様式が必要です。地域では、困難な中、高齢者への声かけ・安否確認の活動を続けています。



2020年度 清田地区町内会連合会 役員

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 備考 (Remarks). Lists members of the 2020 fiscal year Kiyota District Town Association.

2020年度 清田地区住みよい安心安全なまちづくり協議会 役員

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 備考 (Remarks). Lists members of the 2020 fiscal year Kiyota District Good Living and Safe Community Association.

2020年度 清田地区社会福祉協議会 役員

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 備考 (Remarks). Lists members of the 2020 fiscal year Kiyota District Social Welfare Association.

2020年度 清田地区福祉のまち推進センター 役員

Table with columns: 役職 (Position), 氏名 (Name), 備考 (Remarks). Lists members of the 2020 fiscal year Kiyota District Welfare Promotion Center.

清田地区町内会連合会とは

清田地区町内会連合会(清田地区町連)は12の町内会で構成しています。エリアは清田区役所や清田区民センターがあるあたりから、清田の一部、真栄、美しが丘の一部、有明など広範囲に及んでいます。事務局は清田まちづくりセンター(区民センター内)に置いています。

清田地区町連は、地域の環境美化や防災防犯、高齢者の見守りや子育て支援、青少年育成、交通安全、地域スポーツの振興をはじめ、地域の悲願である地下鉄東豊線の清田延伸実現の運動も粘り強く行っています。

町連ホームページをご存じですか

清田地区町連はホームページを運営し、地域の情報を発信しています。パソコンとスマホでご覧いただけます。「清田地区町内会連合会」で検索してみてください。スマホの場合、右のQRコードからも簡単に見ることができます。十分な情報量ではないかもしれませんが、ときどきチェックしてみてください。



URL: http://kiyota-shinnei.kiyotamin.net/

紙栄吉氏 逝去



清田地区町連の会長、顧問を長年されるなど地域の発展に多大な貢献をされた紙栄吉氏(真栄1条2丁目)が今年1月14日、お亡くなりになりました。満98歳でした。

紙氏は、真栄に入植した開拓農家の2代目。戦後、戦地から帰還して農業の傍ら、27歳の若さで農事実行組合の組合長に選ばれ、戦後復興期の地域のリーダーとして活躍。その後も清田消防団の団長や民生委員を長く務めました。町内会関係では、昭和41年(1966年)、

東真栄町内会の設立に尽力し初代会長になり、その後長く顧問もされました。1995年度から2001年度まで清田地区町内会連合会の会長を務めました。1992年には、紙氏が編集委員長になって地域の歩みをまとめた「清田町連創立27周年記念誌」の編集発行に尽力されました。長女の紙智子氏は現職の国会議員として活躍中です。

きよた文苑

真栄第一町内会 山本顕之進

短歌

峻烈に世界ゆるがす見えぬ敵

新型コロナウイルス猛威の嵐

閑散とコロナ自粛の古都の春

消えた人波まち閑古鳥

高御座仰ぐ民人の万歳に

祈る心は平和と幸と

即位礼祝賀パレード旗の波

豪華絢爛王朝絵巻

あ、無情首里城燃えて禍を残す

歴史きざんだ世界の遺産

長歌

旅

一人旅夜汽車にゆられ着いた地は

釧路湿原ハブ港

夜霧にけむる幣舞橋よ

路地裏屋台の赤提灯が

冷えた心を暖める

二、日本一和商市場に花時計

街を流れる釧路川

かもめがサケを呼んでくる

ロマンの街よ釧路旅

空にはんりの明けの月

清田まちづくり センターより

区役所の出先機関である「清田まちづくりセンター」は、所長と支援員の菅原、森本の3名体制で、地域の方々に市政情報を提供するほか、清田地区町内会連合会など地域の方々のまちづくりを支援しています。

一例を挙げると、清田区の高齢化率は29.8%と市内10区の中で4番目に高いことから、清田地区が積極的に取り組んでいる「一人暮らし高齢者の見守り」や「災害時の要配慮者

の避難支援体制づくり」などをサポートしています。地域のまちづくりに関するご相談等、お気軽にお立ち寄りください。清田まちづくりセンター(TEL883-7600)は清田区民センター(清田1条2丁目)内にあります。(清田まちづくりセンター所長 西村達也)



編集後記

新型コロナウイルスの影響で、町連はじめ各町内会の活動は自粛が相次ぎました。取材・編集も制約

が多く、今号はページ数を減らして発行することにしました。ご理解のほどお願い致します。(町連広報部長 川島亨)

広報部

川島亨(真栄第四町内会)、清水延明(エンブレム)、佐藤静也(清田有楽町内会)、高橋康夫(真栄第一町内会)、星加文雄(真栄第二町内会)、藤本勝治(真栄第三町内会)、吉田嗣博(真栄第四町内会)、大橋秀雄(東真栄町内会)、郷六幸三(真栄団地町内会)、上谷内克彦(美しが丘町内会)、川瀬昭男(有明町内会)